

お金の心配なく、大学や専門学校で学びたい

外国籍の学生・高校生のみなさんへ

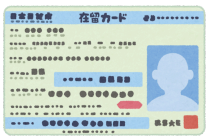
日本学生支援機構の奨学金について



学ぶ意欲がある学生は、世帯収入などの要件を満たす場合には、大学などの授業料や生活費のため、日本学生支援機構の奨学金などを受けることができます。

日本学生支援機構及び文部科学省、出入国在留管理庁の情報を元に作成

どの在留資格等が対象になりますか？



- **特別永住者**
- **永住者**、**日本人の配偶者等**、**永住者の配偶者等**
- **定住者**（将来永住する意思がある方に限る）
- 一定の要件を満たす**家族滞在**（日本の小学校等～高校等を卒業し、大学などを卒業後も日本で就労・定着する意思がある方に限る）

どのような支援を受けられますか？

以下の3つの種類の支援があります。

給付型奨学金	授業料・入学金減免	貸与型奨学金
（返さなくていい）	（返さなくていい）	（返す必要あり）

年収の基準、対象となる学校、支援額の詳細については、リーフレットの2枚目をご確認ください。

いつ申請できますか？

- **高校3年生**の場合は**4月下旬**から申請できます。
- **進学後**に申請する場合は、**4月から**または**9月から**申請ができます。

どこへ申請しますか？

通っている**学校を通して申請する**ことになります。なお、申請の締め切りは学校によって異なりますので、通っている学校にご確認ください。

詳細・問合せ先

詳細については以下のホームページをご確認ください。

高等教育の修学支援制度
文部科学省
https://www.mext.go.jp/kyufu/index.html

奨学金制度の種類と概要
日本学生支援機構
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/index.html

質問等がある場合は、奨学金相談センターにお問い合わせください。

奨学金相談センター
日本学生支援機構
0570-666-301
※通話料がかかります。

受付時間：月曜日～金曜日、9時～20時
（土日祝日、年末年始を除く）

www.hiecc.or.jp/soudan　support@hiecc.or.jp　TEL: 011-200-9595　FAX: 011-221-7845

給付型奨学金等、授業料・入学金減免について（返さなくていい）

世帯年収の基準

第1区分（満額支援）	**270万円** 程度以下（住民税非課税世帯）
第2区分（2/3の支援）	**300万円** 程度以下
第3区分（1/3の支援）	**380万円** 程度以下
第4区分（※）	**600万円** 程度以下 ※① 多子世帯（扶養する子どもが3人以上の世帯）の学生：給付奨学金は1/4、授業料等減免は満額の支援 ② 私立理工農系の学部・学科に在籍する学生：1/4等の授業料等免除のみ支援

備考 1）多子世帯は授業料等減免のみ満額を支援する（所得制限なし）
2）年収は目安。世帯の構成やきょうだいの年齢などにより異なる。

対象となる学校種

一定の要件を満たした大学、短期大学、高等専門学校（4年・5年）、専門学校

対象となる学校は文部科学省のホームページをご確認ください。
https://www.mext.go.jp/kyufu/support/index.html

支援額

年収等に応じた区分で支援額が決定されます。世帯年収270万円以下の少子世帯で、自宅外から大学に通う場合の例は以下の通りです。

給付型奨学金の支援額（月額）

国公立：66,700円　　私立：75,800円

授業料・入学金減免の上限額（年額）

国公立：
入学金28万円、授業料54万円

私立：
入学金26万円、授業料70万円

貸与型奨学金について（返す必要がある）

世帯年収の基準

家族構成等によって世帯年収の限度額は異なります。私立自宅通学、給与所得者・4人世帯・大学学部の場合の例は以下の通りです。

無利子奨学金：約 800万円 以下

無利子の家計基準の詳細
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/taiyo_1shu/kakei/index.html

有利子奨学金：約 1,250万円 以下

有利子の家計基準の詳細
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/taiyo_2shu/kakei/index.html

対象となる学校種

大学、短期大学、高等専門学校、専門学校、大学院

支援額

貸与月額を選択することが可能です。大学学部の場合の例は以下の通りです。

無利子奨学金：2、3、4、5.4 万円
（私立自宅通学の場合）

有利子奨学金：2～12万円
（1万円単位）

入学時特別増額貸与奨学金：10～50万円（10万円単位）
※進学前に申請。進学後、貸与型奨学金の初回の振込時に併せて貸与。※入学時特別増額貸与奨学金のみの申請はできません。

自分が支援の対象になるか調べてみよう！

給付奨学金・貸与奨学金それぞれの基準に該当するのかなどを調べることができます。



進学資金シミュレーター
https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp